

# 業務改善への 取り組み

働き方改革の推進として、積極的な労働時間の短縮を進めていく上で、業務の効率化は必要不可欠となります。職員が働きやすい職場環境を目指すため、秋田県厚生連として業務改善に取り組んでいきます。

みなさんも普段の業務から、「なくせないか?(廃止)」、「一緒にできないか?(結合)」、「入れ替えられないか?(交換)」、「単純にできないか?(簡素化)」という視点で一緒に業務改善に取り組んでいきましょう!

業務改善メニュー	内容および目標・効果
<b>看護業務の効率化</b>	詳細は次ページ参照
<b>患者問診業務の電子化と集約</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●AI問診システムの導入検討</li> <li>●看護部門の業務量軽減</li> </ul>
<b>外来予約の適正化</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●予約率の向上</li> <li>●外来診療に関わる部署の繁忙時間の平準化</li> <li>●円滑な外来運用</li> </ul>
<b>検査実施時間のタイムソフト</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●業務繁忙時間の平準化</li> <li>●患者待ち時間短縮</li> </ul>
<b>外来事務の集約化</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●新たな会計システムの検討</li> <li>●保険証確認や書類受付窓口の集約化</li> <li>●患者待ち時間短縮</li> </ul>
<b>入院事務のチーム制導入</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●業務の分配による業務量の平準化:特定の個人にしかできない仕事を減らす・なくす</li> <li>●DPCコーディング業務の適正化</li> <li>●時間外勤務削減</li> <li>●有給休暇取得率向上</li> </ul>
<b>人間ドック他のWeb予約導入</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●受診者の利便性向上</li> <li>●電話予約業務の削減</li> </ul>
<b>全病院共通献立稼働後の運用の効率化</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●食材共同購入品目の拡充</li> <li>●食材の値上げの抑制</li> </ul>
<b>文書業務(稟議決裁・業務連絡・回覧)の電子化</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ワークフローシステムで完結</li> <li>●文書受付担当者の作業時間削減</li> <li>●文書収受簿および発送簿の廃止</li> </ul>
<b>会議・委員会の集約および効率化</b>	詳細は次ページ参照